

2021年1月4日

本校 生徒
保護者の皆様へ

太成学院大学高校
校長 吉田 憲史

学校からのお知らせ

保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動に、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、昨年12月30日（水）に、本校関係者1名が、新型コロナウイルス感染症に罹患していることが分かりました。

既に12月30日の時点で、保健所から当該関係者のご家庭には、疫学検査（接触者に関する調査）の結果、校内には濃厚接触者に該当する人物はいないと報告がありましたが、保健所の年末年始休業期間（12月30日から1月3日）明けの本日、本校から当該保健所へ改めて確認を行い、校内には濃厚接触者に該当する人物はいないと報告を受けましたので、ご連絡いたします。

新型コロナウイルス感染症については、まだまだ明らかとなっていないこともあり、現時点での情報をもとに適切に対応することが重要となります。皆様には、ご心配をお掛けしておりますが、感染拡大防止のため、今後とも関係機関と連携して参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

り患した本校関係者の一日も早い回復を祈っております。つきましては、本件に係わる情報の取扱いについては、本人やそのご家族の人権尊重と個人情報保護の観点及び本校の生徒や教職員に風評被害が生じないように、ご配慮をお願いいたします。

（ご確認）

- ・ 次の場合は自宅療養（待機）させていただき、学校にご連絡ください。
発熱や息苦しさ、強いだるさのいずれかの症状がある場合
生徒が保健所（医師含む）等の指示により、自宅待機を要請（指示）されている場合
生徒の同居者が、保健所から濃厚接触者に指定された場合
（新規）生徒の同居者に発熱や風邪症状が見られる場合
（文部科学省「学校の新しい生活様式」2020.8.6. Ver3）
- ・ 学校にて発熱や風邪症状等が認められる際には、速やかに帰宅をさせます。
- ・ 生徒の帰宅に際しては、保護者の方に迎えに来ていただく場合もあります。
- ・ 緊急連絡先に連絡しても連絡がとれない場合や、待機時間が長時間に及ぶ場合は、生徒の状況等を確認したうえで、連絡がとれなくても帰宅させる場合があります。